

広報 いま

No.392



スポーツシーズン到来

秋の声とともに各地で運動会が開かれ短い秋を惜しむかのような歓声が聞かれます。

(写真は17年目の木須東区民運動会9/7)

'61
10月

〈人口〉 男29,289人 女32,618人 計61,907人(前月比+10人)〈世帯数〉17,127世帯(9月1日現在)

1万円では肩身が狭い

昭61年10月1日発行

親しくなれば3万円

各地で新生活運動が



◎おめでとう健次さん・千秋さん

9月13日、松浦町新生活運動の趣旨に沿って結婚披露をされた山口健次さんと千秋さん(旧姓・中島、大川町)

契機はオイルショック

市内の生活改善運動が、各町単位として始まったのは、昭和48年のオイルショックが契機の様です。運動は、生活改善だけでなく、明るい近隣社会づくり、住みよい環境づくりを3本の柱に新生活運動として推進されてきました。

このうち、一番身近で、当事者がその気になれば改善できるのではないと思われる、冠婚葬祭の改善に各町で懸命に取り組んできました。しかし、根強い慣習からの脱皮が困難で、誰もが改善の必要性を理解しながらも、なかなか徹底できないのが実情の様です。

運動に先べんをつけた二里町は、市街地と接していることもあって、現在では運動が停滞している様です。しかし、南波多町、大川町は取材に訪れると、今さら何を、といった感じに定着してしまっています。この両町の改善運動が徹底しているのは、住民が「自分たちで決めたことだから」という気と、町内に農協の会場があり、冠婚葬祭を営む側との調和がうまくとれていることではないでしょうか。

波多津町は、今月中に住民意識調査のためのアンケート用紙を配布し、その結果をみて来年2月の公民館大会で意志決定を

1万円では肩身が狭い、若い人で2万円、ちょっと親しくなれば3万円。月に3度も招かれると…。

ここ数年、派手になってきた結婚式など、冠婚葬祭を見直すとする気運が高まってきています。各町の生活学校や生活会議でも重点項目にあげられ、物質的には質素で、精神的には謙虚で豊かな生活の推進がうたわれています。みなさんの身近はどうですか。

健次さんの父親
山口輝美さん

(藤川内・52)



生活改善については大賛成です。お互いむだや無理を無くすることですからね。本人たちが祝福してもらえる場ができればいいと思っています。特に、抵抗感はありませんでした。

したいそうです。また、東山代町も、4月の公民館運営審議会で公民館活動事業に取り上げ、9月29日に推進協議会が発足しました。今後、巡回懇談会を重ね住民のコンセンサスを得たら来年4月に実行にうつしたいそうです。

さらに、二里町では6月の公民館運営審議会で、山代町は9月4日に生活改善に関する会合がもたれ、やろうという気運が盛り上がっています。

青年団が問題提起(松浦町)

今年4月から実践協約が実行にうつされた松浦町は、昭和58年度の公民館大会で青年団が提起した生活改善事項について、この2年討議を続けてきました。

町内全地区との巡回懇談、各団体との話し合いの結果、町民の賛同が得られたとして、今年2月「松浦町新生活運動実践協約」を町の生活憲法として実行することを決議しました。

法要の志の品物を廃止するため、お年寄りの了解を求めたところ、「昔はそんなものはなかった。重箱に米を持っていき、自分の食べ残したものを重箱に入れて持ち帰ったものだ」と逆に諭されたそうです。わたしたちは、自分たちで華美にしていた生活を、いま必死で元の生活に戻そうとしているのではないのでしょうか。



町外の人も協力を
推進協議会長
早田光二さん(64)

長年の家庭環境もあり、抵抗もありますが、町民全体で決めたことです。何もかもいっぺんにできるとは思っていませんが、少しずつ改善できれば…。

町内は何とか軌道にのって来たようですが、町外の方が協力してくれないとうまくいきません。とくに、結婚式の場合は。

新生活運動の沿革

- ♥昭和28年 経済同友会の提唱で始められた生活合理化運動 年末・年始・中元の虚礼廃止。
- ♥昭和30年 鳩山首相が「みずからの創意と良識による日常生活向上運動」を提唱。
- ♥昭和31年 (財)新生活運動協会設立、各県に支部を置き、より民主的・合理的・文化的な生活を実現することを目的に活動。



- ♥昭和50年 10月伊万里市新生活運動連絡協議会発足。
オイルショックを契機に生活の合理化、特に冠婚葬祭の見直しが行われ、各町に推進協議会がつくられる。
- ♥昭和57年 新生活運動協会が(財)明日の日本を創る協会に。
当初の運動は、生活学校・生活会議のなかで継続される。

先べんは二里町が

現在のような運動の先べんをつけたのは二里町で、49年2月に二里町生活改善運動推進協議会が発足しました。公民館、区長会、婦人会、老人クラブ、青年団を推進母体に、年ごとに派手になっていく冠婚葬祭の改善に取り組みました。

そして、同年9月には省資源運動、あいさつ運動、小さな親切運動なども進める「二里町新しい町づくり運動推進協議会」に衣がえしました。当時取り決められた内容は、結婚祝(自宅)1,000円、香典(近所)500円、見舞い500円などとなっています。

この運動の記録は、新生活運動協会の機関誌「コミュニティ形成への道」に掲載され、全国で紹介されました。また、51年3月には佐賀県新生活運動協会の表彰を受けています。

さて、この二里町の現状はどうでしょうか。「一部でこの規定を守って運動が続けられているところもあるようだけど、今は



◎二里町の運動が紹介された機関誌

…」と、公民館も苦しい受け答え。この間の事情を、当時この運動に携わられた八谷蒔の松瀬フヂさん、長井手の本山澄子さんの話から推察すると、業界の反発が強かったことが最大の要因で、もらったから返す、返されたから返すという悪循環がここにもうかがえます。

◎松浦町の葬儀用告知板

謹告
御父松浦清太郎様(お父)を喪期満了致し、お葬儀は同日午後二時、葬儀所(葬儀所)にて執り行います。御家族の皆様には、ご挨拶を申し上げます。御葬儀用告知板
松浦町新生活運動推進協議会

結納は100円を超すべからず

大川村消費節約規定

生活の見直しは、現代に始まったことではなく、その時々には節約令がありました。

弘化3年(1846年)領民に出された儉約令によると、婚礼の際には一汁三菜、肴3種まで、たんすや長持は質素なものに限るとされています。

大川公民館の榎崎毎男館長から、こんなものが家にありましたと届けられたのは、大正11年10月施行の「大川村消費節約規定」でした。規定は18条から成り、励行すべき事項として27項目が書いてあります。

これによりますと、結婚の項では「嫁、荷物ハ多数ノ衣服器具等ヲ持参セシメス、余力アラハ有価証券又ハ貯金通帳ヲ持参セシムルコト」また結納については「其額ハ百円ヲ超ユヘカラス、尚又其披露ハ之ヲ廃止スルコト」と。そして、本客は両親の兄弟、本人の兄弟として9人以内、仲間への披露は全廃しなさいと続きます。おまけに、違反したときの条項も設けられています。

罰則はともかく、節約に対す

る考え方は、いつの時代も変わりはないようですね。

大正11年の米60匁の値段は、18円24銭、現在の標準小売価格23,550円 $\frac{23,550}{18.24} \times 100$ 円(現在)129,000円当時の教員の初任給40~55円、公務員(高等官)75円。



調和ある改善を

市議会議長
芳野 文彦さん

私も、会費制結婚式には定められた会費だけを納めています。もちろん、これからそうします。生活改善は、いろいろな部門がありますが、即、結婚式が頭に浮かびますね。改善を進める上で配慮すべきことは、それをなりわい(生業)にしている方がいるということ。そういった意味で松浦町方式は、双方が歩み寄った形ではないでしょうか。徹底させるために、地域の人、業界の人、行政が話し合っ

伊万里市がいい町といわれるのは、テイさんのような方が支えておられるからで、テイさんの長寿と善意を心からたたえたい。

松尾テイさんは民話の外にも市庁舎ができたときは梅の木を三十本、厚生年金センターには菖蒲を三千株寄贈され訪れる人を楽しませて下さっている。自宅にはさらにたくさんの花や果物があって季節ごとに訪問客が跡をたぐないと聞いている。

三九話が完成された。よくも一人の記憶の中からこれだけの民話が出来上がったものと驚くばかりであるが、テイさんの話によると、さすがは民話の権威である宮地先生だけあって、話の引き出しが、キッカケのつかみかたが上手で、漠然とした記憶がはっきりとなり、話が連鎖されたり分離されたり自分でも驚くほどの数になったと宮地先生に深く感謝しておられた。

♥3町の主な改善項目

主な改善項目	松浦町	大川町	南波多町
会費	5,000円	3,000円	3,000円
引き出物	廃止	廃止	廃止
本客の数	—	いとこまで	25人を目安
葬儀・法要	祭壇 会葬お礼 香典返し	廃止 礼状のみ —	— 礼状のみ 礼状のみ
その他	見舞い返し 出産祝い	廃止 —	廃止 まんじゅう2コ
実施の日	61.4.1	55.9.1	50.7.16

職員はすべて
会費制で

市総務部長

鹿 保



市職員の場合は、すべて会費制で行っています。これから先も守っていきたいですね。ただ、職場の関係上案内する人数が多いので、最小限にするよう提案したいと思います。市長の場合は、案内する側が特別の配慮をされると、会費だけでは出席しにくくなるので、会費制と同じ扱いにしてほしいですね。この制度を定着させるためにも、今後会費だけで出席されるよう市長にもお願いしたいと思います。

長所・短所半々…

総合式場の

松尾 吉英さん
(30)



会費制の結婚式については、できるだけ協力させてもらっています。率直に言って、ほとんど利益はありません。生活改善の趣旨には賛同しますが、会費制の場合、例えば送迎の費用、衣装代、写真代など含まれない

部分の計算が見落とされているのでは…。お客さんの数は、その人の環境によって異なり一概に言えませんが、平均的に120人～130人では…。

長所と短所、半々といったところではないでしょうか。しかし、業界としても会費制への対応策を考えていかねばなりませんね。また、葬儀の場合は、他の地区から参列される方との調和が難しいようですね。



料理以外の面も改善を…
南波多農協参事
山口 二巳さん

南波多の公営結婚式は、始めて12年になります。農協自体は会費で窮屈と思ったことはありません。金額に合わせた料理を準備するわけですから…。改善する余地があるとすれば、衣装や記念写真など料理以外の面ですね。現在は、公営結婚式でなければ会場も貸さないよう、規則も変えました。

予算議案など41件を審議

市議会第3回定例会

昭和61年第3回定例会市議会は9月8日から25日まで開かれ、一般会計補正予算など合わせて36議案と議会提案の伊万里北松地域市町村圏組合議会の議員の選出についてなど5議案が審議可決されました。

山代中改築は62年度

一般会計予算は、8億7,805万円を追加して総額152億7,698万円、前年同期と比較して4.7%伸びました。今回の補正の主なもの、7月豪雨による農林水

産施設、公共土木施設の災害復旧費375件3億5,099万円や県が行う道路改築などの県営事業負担金1億6,621万円、足もと道路の整備など道路の経費8,000万円などです。

また、山代中学校の改築については、国庫補助金申請の時点で用地取得の確約の見通しがたたなかったため、校舎の建築を来年度に延期し、用地の取得と造成を土地開発公社に委託、年度内に完了させることにしました。このため、計上していた予算4,600万円を減額しました。

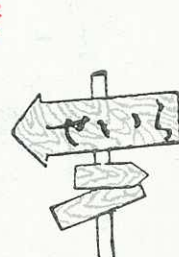
区画整理29.2ha

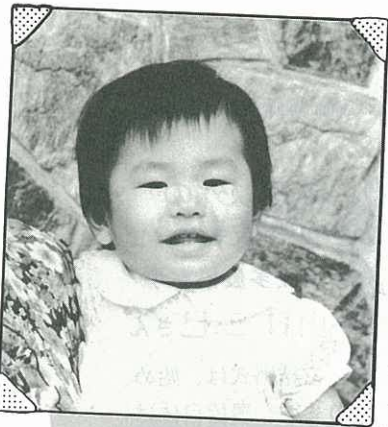
「伊万里都市計画事業二里第一土地区画整理事業施行に関する条例」が制定され、事業の範囲、費用の分担に関する事項、基準地積の決定、保留地の処分方法、審議会並びにその委員に関する事項など事業の施行に必要な事項が定められました。八谷搦地区は、地区内で新田川の改修事業や国道204号バイパスの工事が行われており、今後市街地が進むことが予想されます。このため、29.2haについて公共施設の整備改善を行い、健全な市街地づくりを進めようというものです。

後十一回の会合をさされて二の耳に達して先生とテイさんとの出会いとなり、そのた。そうしたことが宮地先生の耳に達して先生とテイさんとの出会いとなり、そのた。

人々の模範である。テイさんの実家も嫁ぎ先も旧家で、実家では祖母より、嫁ぎ先では義父より、昔話を聞いておられたそうで、記憶力が抜群でたくさんのお話を聞いておられたので、これまでも少年宮などで子供たちとの交流の場を作って伝承してもらっています。

校の宮地武彦先生の監修で二九九話の載せられている。テイさんは郷土史研究会の一員で史跡の発掘調査にはいつも参加され、市民大が学講座など欠かされたことがなく、市議会の一般質問の日も必ず傍聴席に姿を見せられ、その向学心は若い





★わが家のPOPO★

前山 由衣ちゃん(1歳)

純一郎・智子さんの長女
体は小さいけど、いつもニコニコ元気いっぱい。ニャンニャン大好き、あんよも上手。手をつけて「いらっしやいませ」もできる愛きょうよし。(木須東)

ほほえみ ひろは

この広場はみなさんのページです。
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みが多数になりましたので順次掲載いたします

❖あなたにタッチ ▶ 8回◀

小さな安らぎ

波多津町浦 塚本 伊都子さん(31)



夏の終わったある日、ふと思ったことは家庭のありがたさでした。私の家は9人家族、1人で生活できたらと思いつつもそうすることも出来ずにいました。その日は、ひどく疲れていました。疲れを和らげるためには入浴もしなければ、食事でも睡眠もちゃんととらなければ…。帰宅してすぐにそれらが満足できることを、あらためてありが

たく感じました。

今、母が体を悪くしているの
で、三つ年下の義姉が家事を全部やってくれています。部屋に入ると朝干した洗濯物が畳んで置いてありました。「ありがとう、ごめんね」とお礼を言うと「うん」とさりげない返事。とてもうれしかった。

部屋に1人になって、深い感謝の気持ちを抱き心と体が安らぐ

のを感じました。我がままや固定観念から不満ばかりを持っていた私でしたが、家庭に感謝するようになりました。時には愚痴をこぼすこともある母ですが、両親仲が良いのもありがたく、抜けだしたかった大家族が今は大切なものになりました。

近い将来(?)自分の家庭を持った時、夫や子どもにこの安らぎを与えたいと思います。家庭の平和が地域の平和を、そしてそれが世界の平和につながるのではないのでしょうか。

あの日の素直な感謝の念が、義姉とのコミュニケーションにつながったととても喜んでます。
※次回は、小杉常利さんです。

郷土の文化財

◀仏像を訪ねてNo.19▶

藩境の見張り番 お地蔵さん



◎昔は境を向いて立っていた…

東山代町川内野と長崎県境の県道そばに、高さ50センチのお地蔵さんが安置されています。このお地蔵さんの背中には次のような文字が刻まれています。

西尾境數年出入有之自
元禄十三同十六未八月
佐嘉領長谷河伊右衛門
平戸宮崎源太兵衛出相
境塚證文繪圖取易候也

これによると元禄13年から16年にかけて佐嘉、平戸両藩で藩境の調査をし、佐嘉の長谷河伊右衛門と平戸の宮崎源太兵衛が出会い、境の証文絵図を交換したということです。

江戸時代は境界争いが絶えなかった川内野地区、お地蔵さんの見張り番で争いは無事おさまったのでしょうか。



あの人この人 No.56

クレ射撃で九州

新記録を樹立した

岡部 修さん(36)



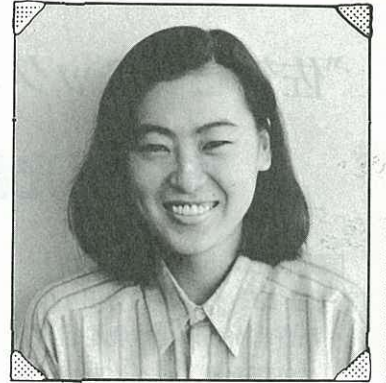
200点満点で196点。8月30、31日福岡クレ射撃場で行われた、日本クレ射撃協会主催の第3次福岡公式大会での優勝記録。これまでの記録は195点。まさか新記録とは、と岡部さん。

60年九州選手権、九州国体優勝、61年西日本選手権、九州国体優勝、9月6、7日奈良で行われた日本選手権では2位(190点)とまさに破竹の勢い。この

輝かしい実績の持ち主も、輝かしいスタートではありませんでした。初めて出場した九州ブロック大会(56年4月)では、100点満点で45点、女子選手も含め最下位。傘を忘れて帰ってきたことを、今も忘れないそうです。

段位は現在3段(取材で初めて段位のあることを知りました)クラスはトップの3A(90点以上をAクラス、さらに3ランクに分けられる)。練習は、毎週4日1時間ずつ続けているそうで、当面の目標は山梨国体(今月12日から)で佐賀チームの一員として好成績をあげること。

岡部さんの記録は、オリンピック標準記録に達しているそうで、来年4月から2か月間海外で行われる予選会に参加するそうです。市内からオリンピック選手が生まれるのも夢ではないかも…。



福田 祐子さん(21)

山代町楠久(A型、さそり座)

厚生年金休暇センターに勤務。学生時代はチアガールのリーダーもつとめたスポーツギャル。明朗、快活でさわやかな祐子さん。知らないところをひとりで旅行してみたいとロマンチックなところも。

- ♥好きな色 白、紺
- ♥好きな作家 アガサ・クリスティ
- ♥理想の男性 話題の豊富な人

四季の詩

一枚の 蓮田残して 豊の秋
秋深し 齡重ねて 佗しもよ
祭り踊りのレコード流る

瀬戸町 大原道子



ボランティアで声の広報

◎録音中の「こだま会」



公子さんの呼びかけに応じた読書の好きな人たちです。

目の不自由な40人に届けようと、1時間のテープに会員が分担して吹き込み、

声の「広報いまり」が、ボランティアグループ「伊万里こだま会」の手で作られています。

グループは、末次艶子さん(立花町・58歳)を会長に8人で結成、9月11日市役所で初めてテープ吹き込みをしました。8月号の広報で紹介した、ボランティアコーディネーター高野

これを40本のテープに再録します。1本ずつ再録しなければならないので、40本作るのに40時間かかります。鹿島市ではダビング機で再録するので、90分ものが5分でできるそうです。

「ダビング機が欲しいナー」というのが、グループの正直な気持のようです。

17日と31日に実施します。

“佐賀セラミックバレー”

国際観光都市を目指して

国際観光都市を目指し、伊万里・武雄市、有田・西有田・山内・嬉野町が特産の焼物を目玉に、“佐賀セラミックバレー”の名称で「国際観光モデル地区」の指定を受けようと、9月4日指定推進協議会が設立されました。

「国際観光モデル地区」は、外人客の訪問が少ない地方観光地を国が積極的に海外にPRし国際観光の振興を図ろうとする運輸省が行う事業です。第1次指定は全国で15地区が受けましたが、当地区は指定からもれま

した。

このため、推進協議会で指定に向けて強力な運動を展開することを申し合わせました。また、指定地区に比べ遅れているものの整備、例えば、外国人が一人で歩けるような案内板（ローマ字表示）の整備、洋式トイレの設置など宿泊施設の整備などを関係市町が歩調を合わせてすすめることにしました。

指定を受けると、宿泊施設や国際観光レストランに対する資金のあっ旋、外国人観光客向けの案内所の整備など国際観光振



○設立総会(%)

興会の事業が重点的に実施されることとなります。

初会合では、会則の制定、役員選出、今後の運動方針が協議されました。選出された役員は次のとおりです。

- ▶ 会長 伊万里市長
- ▶ 副会長 武雄市長、有田町長
- ▶ 顧問 県・商工労働部長
- ▶ 幹事 関係市町の担当課長

住民情報をオンライン化

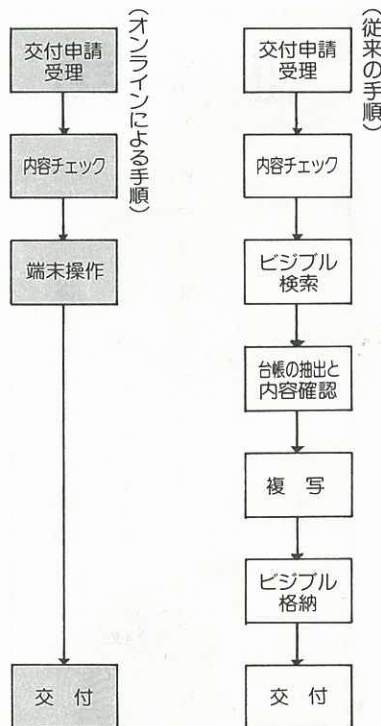
検討委員会が発足

住民情報を一本化する、漢字オンラインシステムを導入するための、検討委員会が9月5日発足しました。

伊万里・北松広域圏組合の電算センターと直結し、各課の窓口で別々に手作業で処理している業務を、総合窓口で一括処理しようというものです。このシステムは、住民票の写しなどの諸証明事務が迅速にできるほか、異動手続中に国民健康保険や年金などの資格も即時に判明し、同時に保険証の発行もできるようになります。システムが出来上がると、各窓口での事務が大

幅に省力化され市民サービスの向上につながります。

今年度を開発期間として、62年9月には住民記録、税務証明などを稼働させることを目標としています。その後、印鑑証明事務、水道業務などもオンライン化するため順次開発を行っていきます。検討委員会は、鹿保総務部長を委員長に市民部長、市民・税務など関係課長と一般職員の20名で構成され、下部組織に住民情報部会（委員数17名）税務情報部会（同13名）の専門部会を設置し調査、研究をします。



これが綱引きだ

—4メートルが勝負—

9月19日、伊万里綱引き連盟（吉永公也会長）による綱引き講習会が国見台体育館でありました。現在、市内には2チームが登録していますが、これを機会に市内にも多数の綱引きチームが結成されることでしょう。また、いまり秋祭りの10月24日には綱引き大会も行われる予定です。



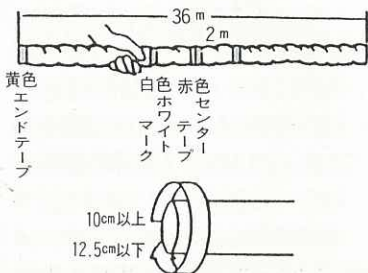
講習会での試技

10月のスポーツ

- 10日（金）9時～国見台陸上競技場
・第9回国見台陸上競技カーニバル
- 12日（日）8時半～大坪小学校
・大坪地区部落対抗相撲大会
- 30日（木）8時半～
山代老人憩いの家
・山代町民ゲートボール大会

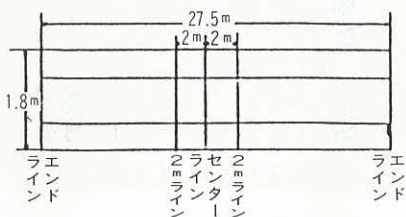
ルールは

- 12人で1チーム、選手は8人
出場選手8人、交代要員2人
監督1人、マネージャー1人の計12人編成で競技します。
- ライト級は8人で560kg以下
8人の選手の合計体重で各階級に分けられますが、日本ではライト級のみで行われています。
- 綱の長さ36m、外周も規定



綱には中心に赤マークがありそこからそれぞれ2mのところ白マークがあります。

- 競技場は屋内、屋外ともOK



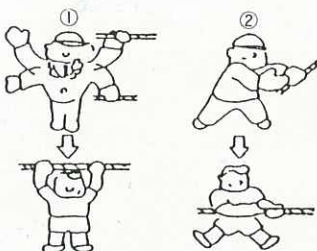
屋内、屋外ともコートには綱と同じマークが記されています。

- ホットポジションアンカーマン



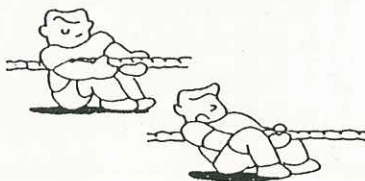
チームの最後部に位置する選手はアンカーマンと呼ばれ、このような綱の持ち方をします。

- 主審の合図で、「GO」

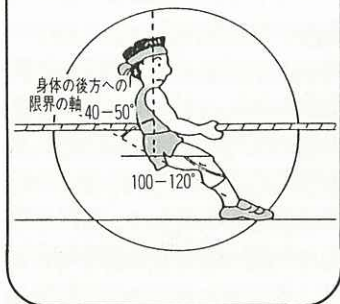


ピック・アップ・ザ・ループの合図で綱を持ち、ホイッスルで頭上にあげる。レディで綱引きの体勢に入り、「GO」で試合開始。

- オシりを床につけたら反則

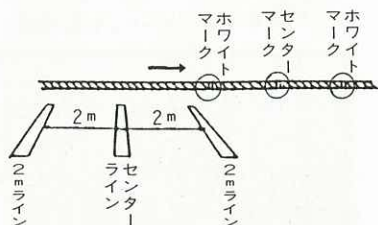


これが理想のフォーム



足以外の部分が床と接触したり、座りこんだり、寝ころんだりしたら反則。スリップしたままの状態でも綱を引き続けることも反則です。

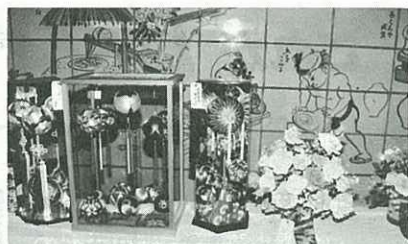
- 4m引っぱった方が勝ち



敵のホワイトマークを2m自分の陣地に、つまり4m自分の方に引きこめば勝ち。勝負は1本引きと3本引きの2種類です。

いつまでも元気でいてね

第15回老人福祉大会



丹精こめた作品



前田達哉くん(左)と鷹取成美ちゃん

9月5日、第15回老人福祉大会が市民会館で開かれ、市内の老人クラブから約1,100人が参加しました。大会は、竹内市長のあいさつや来賓の祝辞のあと、大川保育園の前田達哉くん(左)と鷹取成美ちゃんから、一生懸命覚えたお祝いの言葉と花束が贈られ、おじいちゃん、おばあちゃんを喜ばせました。続いて会員の松尾芳市さんが「老人クラブに学ぶ」について、松園春美さんは「最近の世相に思う」について意見発表がありました。午後からは、この日のために練習を積んだうたやおどりの演芸発表でにぎわいました。



大川保育園児の面浮立

♥趣味の作品展

会館ロビーでは趣味の作品展が行われ、130人から178点の丹精こめた作品が出品されました。作品展の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

＜入賞＞松尾露子(南波多町) 小堀エイ(二里町) 吉原シヅエ(大坪町) 前田チヨ(松島町) 吉川幸子(大川町) 久保田ミツ(新天町) 柳本スエ(黒川町) 木村サト(東山代町) 江川キヌ子(木須町) 松尾愛司(瀬戸町) 酒谷勢一(波多津町) 石田竹治郎(松島町) 石丸笹樹(木須町) 東島俊之(立花町)

♥長寿ベストテン

市内で最高齢者は、二里町大里の山口チエさん(103歳)男性の最高齢者は、東山代町浦川内の高木千代五郎さん(98歳)です。山口さんは、昭和55年から最高齢者となり、すでに6年になります。佐賀県でも2番目の長寿者となられました。長寿ベストテンには女性が9人を占めていて、やはり女性は強いようです。

市内での長寿ベストテンは次のとおりです。

- 103歳 山口チエ(二里町大里)
- 99歳 松尾トク(松浦町東分)
- 98歳 高木千代五郎(東山代町浦川内)
- 〃歳 山口タカ(黒川町椿原)
- 97歳 平山イワ(大川町駒鳴)
- 〃歳 松高ソノ(南波多町古里)
- 〃歳 岡部サヤ(瀬戸町漁港)
- 96歳 大久保ハツ(大川町長野)
- 〃歳 中尾イヨ(大川町井手口)
- 〃歳 渡邊リハ(黒川町清水)

長寿を祝う



高木千代五郎さん(98歳)

竹内市長と富村助役は、敬老の日を前にした9月12日、山口チエさん(103歳)と高木千代五郎さん(98歳)を訪問し、長寿を祝いました。



山口チエさん(103歳)

● 全国交通安全キャラバン隊(%)

“みんなですすめる交通安全”全国キャラバン隊が来伊、佐賀県交通安全母の会の佐藤久子会長から総務庁長官のメッセージが竹内市長に伝達されました。竹内市長は「安全な町づくり」と書いた色紙を託しました。



● 上土井町で陶磁片出土(%)

都市計画街路上伊万里・八谷榎線の建設予定地内の発掘調査で、江戸時代中期から末期にかけての焼物の破片が多量に出土しました。瑠璃釉の細首壺や青磁に裏染め付けした小鉢など、積出港としてにぎわった当時の伊万里津をしのばせています。

上土井町は、江戸時代の初め江湖辻との間に築かれた堤防(土井)の上にてきた町で、江戸時代末期には8人の陶器商がいたと記録されています。



● 東京佐賀県人会の郷土訪問(%)

若楠会の郷土訪問は、佐賀市、唐津市に次いで今度で3回目。伊万里出身者2人を含む一行12人は、市役所を訪問したあと、市職員の案内で七ツ島工業団地、南波多観光農園、大川内山の藩窯公園や窯元を見学し、久しぶりのふるさとを楽しみました。



佐藤会長と竹内市長の色紙



● オリジナル版画を寄贈(%)

浜町の馬場邦彦さん(51歳)から、トンテントンのオリジナル版画が市に寄贈されました。週刊新潮の表紙に日本の祭りを連載している田中正秋さん(39歳)の作品で、馬場さんが伊万里を全国をPRしたいと企画されてきたもの。10月11日(土)に発売される週刊新潮の表紙を飾ります。



● ツェリンさん帰国(%)

ネパール山岳警察隊のプルバ・ツェリンさん(31歳)が帰国のあいさつに竹内市長を訪れました。ツェリンさんは、一昨年伊万里山岳会が標高6,654mのメラ・ピーク登頂の際世話になったシェルパ。隊長だった岡崎正伸さんが引き、6月18日から岡崎さん宅や隊員宅に滞在していました。

第1回友好訪中 派遣団員募集

伊万里市日中友好協会は、友好訪中派遣団員を募集しています。

- 時期 昭和62年7月下旬
- コース 上海-ハルビン-長春-北京-杭州-上海
- 日程 9泊10日
- 費用 32万円(子供は子供料金)
- 人員 20名(子供可)
- 締切 10月末日
- 申込先 市総務部調整室
(☎③2111内線440)
市日中友好協会事務局
(☎②5397-森戸まで)

たかめよう緑の力
昭和62年5月24日(日)

第38回全国植樹祭

会場：嬉野町

現場はそのまま

すぐ110番

大坪、大川内方面で夜間人が寝静まってからの、忍び込みによる現金などの盗難事件が多発しています。手口から同一犯人と思われます。

警察への通報が遅れますと、犯人の検挙も遅れます。被害に気づかれたら、現場をそのままの状態に保ってすぐ110番してください。

ごみ収集・し尿くみ取り

お供日休み

- し尿くみ取りは、伊万里供日のため10月23・24日は休みます。26日(日)は営業します。
 - ごみ収集は、10月23・24日の上黒尾、相生、船屋、松島、下松島地区が休みになります。
- ※供日の期間中は、交通混雑を避けるため、市街地の収集時間を1時間ほど繰り上げます。朝6時までに出してください。

16ミリ映写機操作 技術認定講習会

- 日時 11月12～14(3日間)
午後6時～9時30分
 - 場所 大坪公民館
 - 申込締切 10月31日(金)
先着30人で締切りです。
- ※受講希望の方は、市教委社会教育課まで(☎③2111内線461)終了者には認定証を交付します。

道路標識週間

10月6日～12日

日頃何気なく利用している道路標識は、道路を安全に、快適に利用するための大切な施設です。この機会に近く道路標識を見直してみませんか。



一同和教育シリーズNo.46

いま、学校で...

現在、学校では同和教育、すなわち人間尊重の教育が行われています。

小学校低学年では「誰とでも仲良くしよう」、中学年は「人間の尊さを学び、自分を大切にし、他人を尊重しよう」、高学年では「人間の真の幸福は差別を無くすことだ」。また、中学生は「基本的人権について学び社会に存在する差別を追求して、どうすれば豊かな生活ができるか」などを中心に勉強しています。このような学習の中で、子どもたちが幸福な社会生活を続ける上で必要な「差別をしない」「差別に負けない」「差別を見抜く」力を養うことを大切にしています。

学校の現場では、「いじめ」が問題となっています。先生や保護者はその対策に努力を重ねていますが、相手を尊重していく同和教育の精神が徹底すれば、これらの問題は直ちに解決するのではないのでしょうか。

県営住宅

入居しませんか

県営住宅の入居者及び入居予備者を募集しています。

- ・岩栗ヶ丘第2団地(管理人)1戸
 - ・脇田、木須、立花団地 各2戸
 - ・岩栗ヶ丘第3団地(新築)18戸
- ※詳しいことは、伊万里土木事務所まで(☎③4151)

図書館からお知らせ

毎月月末は、図書整理のため休館です。

図書の寄贈ありがとうございます。(敬称略)

- ・中妻理江(松島町)
- ・小柳生子(松島町)
- ・三巻佐和子(本町)
- ・トラピスト聖母修道院
- ・大石昌春(東山代町長浜)
- ・吉島美津子(陣内)
- ・前田 誠(二里町内の馬場)
- ・伊万里山岳会
- ・本岡佳代(二里町東八谷搦)
- ・坂井富士郎(二里町川東)
- ・浅井 祖(黒川町名村団地)
- ・久保田正敏(脇田町)
- ▲金一封 池田貞美(佐賀市嘉瀬新町・亡父信一香典返し)

青年海外

協力隊員募集

昭和61年秋の隊員を募集しています。

- 資格 満20歳～35歳までの日本国籍を持つ青年男女
- 願書締切 11月30日消印有効
- 派遣期間 2年間
- 応募先・問合せ先
青年海外協力隊事務局(〒150 東京都渋谷区広尾4-2-24 ☎東京03(400)7261)
- ▲県内説明会場
 - ・佐賀市=10月30日18時30分 東急イン
 - ・唐津市=10月31日18時30分 唐津市文化会館

※詳しくは、佐賀県青少年婦人課育成指導係まで (☎0952④2111内線2056)

悩み・苦情 合同相談所開設

悩みや苦情などについて専門の係員が相談に応じ、解決をはかる合同相談所を開設します。

- 日時 10月16日(木)10時～15時
- 場所 市役所4階 大会議室
- 内容 行政、人権、法律その他悩みごと何でも結構です。
- 担当 行政監察事務所、法務局、行政相談員、人権擁護委員、弁護士、心配ごと相談員

婦人スポーツ教室



卓球

- 日時 10月27日から11月28日まで毎週月曜、金曜日 午後7時～9時
 - 場所 国見台体育館
 - 締切 10月20日(月)
- ※胸につける氏名を書いたゼッケン(縦15㎝横20㎝)とシューズ、ラケットを準備してください。

水泳



- 日時 11月4日から12月5日
Aコース 毎週火曜、木曜日 13時40分～14時40分
Bコース 毎週水曜、金曜日 10時40分～11時40分
 - 場所 伊万里スイミング温水プール(新天町)
 - 締切 10月20日(月)
- ※卓球、水泳教室ともスポーツ傷害保険料420円が必要です。
◎申し込みは市教委体育保健課へ(☎③2111内線465)

今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

- 法律 2.16(木)
- 社会保険 3.17.24.31(金)
- 交通事故 14.28(火)
- 緑 2.9.16.23(木)
- 行政 16(木)
- 人権 16(木)
- 青少年 23(木)

※いじめ、非行などの相談は、土、日、祝祭日を除き青少年センター(☎③2111内線463)へ

10月の市民会館行事

- 5日(日)10時～
伊万里有線テレビ
創立20周年記念CATVまつり
- 13日(月)18時30分～
教育講演「光る、あしたに」

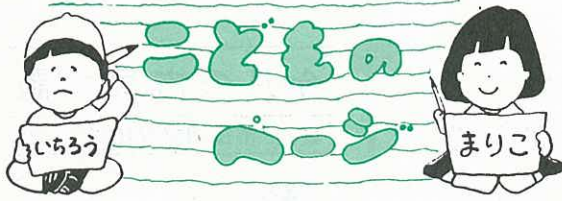


色えんぴつ

特集した新生活運動いかがでしたか。身の回りのことなどご意見をお寄せください。

松浦町の早田会長から、早く載せるようにと再三催促を受けていましたが、スタートしたばかりでは単なるお知らせ事項になるからと待ってもらっていました。今回の取材に協力いただいた、山口輝美さん、平尾洋さんありがとうございました。

たくさんの人に話を聞くうち、長年の習慣を改めることの困難さを感じました。改善は、他人に対してよりも、むしろ身内の申し合わせの方が大切な気がしましたが、皆さんのお宅は…。



お父さんのこずかいはい

タバコにパチンコに

(体にわるいな)



市統計グラフコンクール発表

グラフを利用して郷土伊万里についての理解を深めてもらおうと募集した統計グラフコンクールに小、中、高校生272人から183点の応募があり、9月6日市役所で審査会が行われました。

小学校低学年の部では、こずかいのゆくえをパチンコやビール、アイスクリームでおもしろく表した達真子さんの作品、小学校高学年の部では、伊万里市の交通事故のようすをグラフにした條島ゆう子さんの作品、中学校の部では、中学生の非行をテーマにした山浦愛子さんの作品、高校生の部では、日本の貿



◎達真子さんの作品

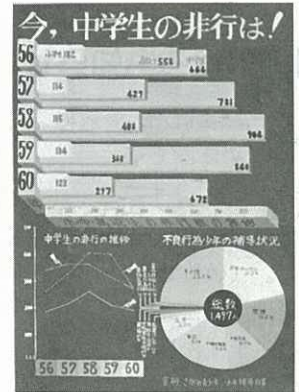
易をテーマに南陽子さん、山田行子さん、相森智子さんの3人で協同製作した作品が特選に選ばれました。また、優良学校賞に南波多小学校と山代中学校が、特別賞の奨励賞に波多川小学校が選ばれました。

9月12日、県で行われたコンクール審査会では、谷本かおりさんと青木奈々さんの合作「交通事故が多いのは朝と夕、夏と秋」が小学校高学年の部で特選に選ばれました。

入賞作品は、10月18日から25日まで伊万里玉屋に展示されます。準特選に選ばれた作品は次のとおりです。



◎條島ゆう子さんの作品



◎山浦愛子さんの作品

- <第1部> 小学校低学年
準特選 井手弘輝(南波多小2年)
" 小松真由子(" 3年)
" 熊川久美子(波多川小3年)
- <第2部> 小学校高学年
準特選 内山亮(大川内小5年)
" 井上久美子(南波多小4年)
" 畠山重文(波多川小6年)
- <第3部> 中学校
準特選 川原友紀
(合作) 吉富光子(伊中3年)
" 松田英雄(大川中3年)
" 辻弘子
(合作) 丸尾千穂(大川中1年)
田代真理子
- <第4部> 高校
準特選 久保田智子(伊商1年)
" 山口幸恵(" 2年)
" 前田和人(" 2年)



◎南陽子さん、山田行子さん、相森智子さんの合作